

「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子どもの育成」



小中一貫コミュニティ・スクール日の里学園 宗像市立日の里中学校

学校通信 2月号 令和6年2月29日 校長 栗原 和亮



9年生の進路決定の時期

今年から多くの公立高校で「特色化選抜入試」が行われたため、3月5・6日の公立一般入試を待たずに、進路が決定（内定）した9年生の数が増えています。「私立専願（福岡地区）」「私立推薦（北九州地区）」「公立特色化選抜」「公立推薦」と約80名もの生徒の進路が決まりました。しかし大切なのは、進路が決定（内定）した生徒が、残りの学校生活をどのように過ごすかということです。

学年末テストの1日目に学年集会を開き、今後の過ごし方について校長・教頭が話をしました。

★確かに自分の受験は終わった。自分が頑張ったのは事実である。しかし決まったからといって何をしてもよいというわけではない。自分のまわりには今から最後の公立一般入試に向けていく仲間がいる。その仲間が試験で力を発揮できるような環境にすることが大切である。今後みんなが生きていく中で、まわりのことを考えてあげなければならないことが多々あると思う。まわりのことが見える人、それに気づくことができる人になってほしい。

★3学期は「学年のまとめの学期」である。9年生にとっては中学校生活「3年間のまとめの学期」である。と同時に「次の年の準備」の学期である。言い換えると「次の年の0学期」である。それぞれが次の進路に進んでいくが、確実に中学校までのことを終わらせて（復習して）おこななければならない。

★体育祭の閉会式でも言ったように最後まで「自慢の9年生」であってほしい。7・8年生もあつという間に進路決定の時期がきます。保護者の方が高校受験をしていた頃とは少し変わってきています。早めに今の入試の流れを確認しておくことが大切です。

9年生を送る会

2月26日（月）に体育館にて9年生を送る会が開催されました。4年ぶりに5～9年生が体育館にそろって開催することができました。平成18年からスタートした小中一貫教育を象徴する学園行事で、リーダーとしてお世話・活躍してくれた9年生へ、お礼のメッセージや歌を贈りました。会の最後は9年生の学年合唱。これまで学園を引っ張ってきたという自信に満ち溢れた合唱を行うことができ、素晴らしい歌声、立派に成長した姿に大きな拍手が送られました。「9年生ありがとう！」



7年生人権学習

2月27日（火）の2・3校時に7年生が人権学習を行いました。養護教諭の渡邊先生から「性と生」のテーマで話があり、自分らしい生き方を考える機会としました。



8年生スマホ教室

2月28日（水）の5・6校時に8年生が地域に出かけ、各公民館で60名を超えるご年配の方々にスマホの使い方などを教えました。参加された方々は、使い方がよく分かった、そして何よりも中学生とたくさん会話ができたことを喜んでおられました。

